

BIG BEN

- p1 日本クラブの同好会活動
英国で楽しむ本場のゴルフ
- p2 領事便り：グリーンパークの息吹き
短信・叙勲
- p3 エッセー：日英のはざままで 第17回
短信・叙勲
- p4 教育エッセー：ロンドン日本人学校から 第5回
- p5 日本クラブのイベント&同好会の活動報告 他
- p6 同好会案内／各種お知らせ

日本クラブの同好会活動

英国で楽しむ本場のゴルフ

日本クラブでは、ゴルフを通じて仲間との交流や日英親善を深める、数々のイベントや同好会活動を展開している。その歴史と現在の活動についてゴルフ同好会の現幹事、内柴洋一郎氏に話を聞いた。

日本クラブのゴルフ同好会の歴史は非常に長く、その始まりは、クラブが正式発足を遂げた1960年よりもさらに40年近く遡る。同好会幹事の内柴氏は語る。

「当時、英国のゴルフクラブはどこも外国人に対して門戸を閉ざしていて、東洋人が会員になることはほぼ不可能でした。しかし、ロンドン西郊のメイデンヘッド・ゴルフクラブ（以下GC）が、1923年に当時の日本総領事を会員として迎え入れてくれたのです」。それを機に大使館関係者や日本企業の駐在員たちが、同クラブに集うようになった。これが現在のゴルフ同好会の前身となる。

翌1924年には、メイデンヘッドGCチームと日本チームの日英親善年次対抗戦「クリサンシマム杯」がスタート。第2次世界大戦前後約10年間の空白期間を除いて、この大会は現在に至るまで毎年開催されている。

1960年に日本クラブが正式に発足し、ゴルフ同好会はその傘下で活動するようになったが、その後も長きにわたり、ロンドン近郊で日本人がプレーできる唯一の場

所がメイデンヘッドGCだった。そのため「同好会に会員が100人以上いた時期もあったと聞きます」と内柴氏は話す。全員が均等にプレーできるように、同GCの計らいで月例会を毎週開催していた時期もあった。

現在の会員数は約50名。年齢層は30代から80代まで幅広く、女性会員は1割から2割を占める。2月から11月までの年10回の月例コンペや、毎年7月にパリ郊外で行われる欧州8カ国の日本人会による国別対抗戦ユーロカップへの出場選手の選抜を行うほか、ミルトン・キーンズ近郊の名門コース、ウォーバンGCでの日英親善対抗戦にも同好会からの選抜チームが出場している。

また日本クラブの会員なら誰でも参加できるのが6月の年次大会だ。毎回60人近くが出場、スポンサーから豪華賞品が用意され盛大に催される。さらにこの大会のグロス成績上位16名が、マッチプレー勝ち抜き方式で競い合う、日本クラブ・クラブチャンピオン決定戦もある。「優勝者は、自動的に翌年のユーロカップ出場への切符も手に入れることができます」（内柴氏）。

昨年末、日本クラブと長年の関係を築いてきたメイデンヘッドGCは、130年間本拠としてきた駅に近い好立地を後にし、アスコット競馬場にほど近い旧ミルライドGCへと移転した。その関係で、今年は各大会の時期が若干変則的となる。本誌会報やお知らせメールに注目のうえ、ぜひ本場英国のゴルフに触れてみてはいかがだろう。



2025年10月のウォーバンの日英親善対抗戦にて

英国在留邦人数と領事手数料の変更について

令和7年10月1日現在の英国在留邦人数が公表されました。また、令和8年度の領事手数料につきお知らせいたします。

1 在留邦人数統計

令和7（2025）年10月1日現在の英国在留邦人数は、在英國日本国大使館及び在エディンバラ日本国総領事館にそれぞれ提出されている「在留届」を基に62,270人（前年比1.4%減）となりました。内訳は次の通りです。

総数：62,270人（前年比2.8%減）
 長期滞在者：32,315人（前年比6.6%減）
 永住者：29,995人（前年比1.7%増）
 大ロンドン市：30,515人（前年比3.5%減）

外務省では正確な在留邦人数の把握に努めておりますが、特に日本へ帰国、第三国へ転出された場合、帰国届、転出届が在留届を提出した在外公館に提出されていませんと、在外公館では帰国、転出の事実を把握できず、特に有事の安否確認に支障をきたすこととなります。

つきましては、帰国届、転出届の提出を忘れずに行うよう皆様のご理解ご協力を改めてよろしく願います。

なお、在留届をオンラインで提出頂いている場合は、オンラインで帰国届・転出届が提出可能です。つきましては、紙媒体で提出されている方は、この機会にオンラインへの切り替えをお願いいたします。詳しくは大使館HPをご覧ください(*)。

2 令和8年度領事手数料（旅券・証明）

4月1日申請分から、紙・オンライン申請とも、以下の令和8年度手数料がそれぞれ適用されます。なお、

紙申請の場合は現金のみでの支払いとなりますのでご注意ください。

なお、3月31日までに申請された場合、交付が4月1日以降でも、令和7年度の手数料が徴収されます。

旅券	紙での申請	10年旅券	84ポンド
		5年旅券	58ポンド
		5年旅券（12歳未満）	32ポンド
		残存有効期間同一及び限定旅券	32ポンド
		帰国のための渡航書	13ポンド
	オンラインでの申請	10年旅券	82ポンド
		5年旅券	56ポンド
		5年旅券（12歳未満）	30ポンド
		残存有効期間同一及び限定旅券	30ポンド
		帰国のための渡航書	13ポンド
証明	在留証明	6ポンド	
	署名証明	9ポンド	
	出生、婚姻等身分事項証明	6ポンド	
	自動車運転免許抜粋証明	11ポンド	
	居住証明	11ポンド	

園部 健治（そのべ けんじ）

2022年3月着任。20年ぶり2度目の英国勤務。福島県出身。サンドイッチ、印カレーが好物でクリケット観戦が至福の時間。サンデーペーパーが日曜の娯楽。

* 在留届：www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/index_000024.html

短 信
COMMUNITY PLAZA



テ教授は、国際公法の分野において長年にわたり研究、実務及び教育活動に従事し、日本政府との連携による共同研究を行うほか、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序の強化に向けた日本の取り組みに貢献してきた。昨年12月15日、在英國日本国大使館において、表彰式が行われた。（写真 在英國日本国大使館提供）



ダポ・アカンデ教授に
外務大臣表彰

オックスフォード大学のダポ・アカンデ教授が、外務大臣表彰を受賞。アカン

日本関連のイベントが盛りだくさん!

Japan-UK Events
Calendar

大使館HPでは、英国国内で行われる日本関連のイベントをご紹介します。QRコードからアクセスして、ご活用ください。



※掲載をご希望の場合は、HP上部にある [Join Us](#) からお申し込みください。

日英の戦争観の違い

英国に住んでいると、時々日本と英国の歴史観は違うのだなあと思わせられることがある。日本も英国もともに島国であり、長い歴史と伝統を持った国である。しかるに特に戦争の歴史観となると、日英ではかなり違いが顕著になるように思う。

日本でも第2次世界大戦の終戦記念日には大きな式典が行われるが、英国ではそれだけではなく第1次世界大戦、タラ戦争、イラク戦争、フォークランド紛争、湾岸戦争、北アイルランド紛争、その他英軍が加わった世界各地の戦争や紛争の記念日が毎日のようにある。その度にベテラン兵士が胸にたくさんの勲章を飾って登場し、英軍は立派だったと強調する。英国は第2次大戦以降47カ国へ軍隊を派遣し、83回も戦争や紛争に軍事介入しているという統計もある。ほとんど毎年どこかで戦争をしているということになる。

皮肉な見方をすれば、戦争で犠牲になっても、国は忘れることなく、将来にわたって英雄として讃えるので、安心して戦争に向かおうと、キャンペーンをしているようにも見える。もちろん戦争で亡くなった兵士を丁重に葬るのは国の義務であると思うのだが。

逆に、日本ではあまり派手な軍服を着た元兵士を見かけることはないし、地震や台風の記念日は多々あるが、戦争の記念日がない。それだけ日本は平和なのだ、と言えないこともないが、どうもそんな簡単なことではなさそうだ。

日本でも昔から戦争はいつもあった。戦国時代には日本中で勢力争いがあり、明治以降も、日清戦争、日露戦


争、第1次、第2次世界大戦等を戦っている。しかし、英国のように記念日や式典を催して歴史を振り返ることはしない。英国は国王を守るのも軍隊だし、国賓を迎えて儀式をするのにも軍隊ははずせない。国王は軍の最高司令官でもある。

英国が戦争を誇りとしているように見えるのは、17世紀から海軍国として世界に植民地を持つ大国になったこと、2つの世界大戦に勝利し、世界の紛争に兵を派遣し、世界平和に貢献しているというプライドがあるからだと思う。逆に日本は第2次大戦の敗戦が大きく影響しており、戦争を語るのはタブーでもあるようだ。

現代の世界情勢を見れば、大国のリーダーたちが軍事力を行使して他国を侵略したり、あるいは、侵略をちらつかせて脅かしたりしている。こうした大国による砲艦外交は、世界が植民地時代、あるいは中世に遡ってしまったような印象を受ける。日英はともに民主主義を尊ぶ国である。こんな時代になり、両国は協力して独裁主義を排除し、歴史観を超えて、戦争を避けるように協力してもらいたいものである。

加藤 節雄 (かとう せつお)

ジャーナリスト。東京生まれ。「びつぐべん」前編集長。現在はデボンとロンドンで執筆活動を続けている。英国に関する著書多数。多くの日英交流活動を手掛け、日本の外務大臣表彰、英国のMBE勲章などを受章している。

 [setsuo.kato](https://www.instagram.com/setsuo.kato) (英国各地の紹介)

加藤節雄のデボン通信(ブログ) note.com/tasty_orchid780

短 信

COMMUNITY PLAZA



※写真はいずれも在英国日本国大使館提供



エイドリアン・シンパー博士に 在外公館長表彰

原子力発電分野における専門家、エイドリアン・シンパー博士が在外公館長表彰を受賞。シンパー博士は原子力損害賠償・廃炉等支援機構の海外特別委員として、東京電力福島第一原子力発電所廃炉の戦略策定やプロジェクト管理に関する支援に従事するなど、同発電所の廃炉に貢献し続けてきた。

昨年12月16日、在英国日本国大使館において授与式が行われた。(写真①)

英国日本研究協会に 在外公館長表彰

英国における日本研究の中核である学術団体、英国日本研究協会が在外公館長表彰を受賞。同協会は、1974年の設立以来約50年にわたり、年次大会の開催、学会誌「Japan Forum」の刊行、学生への奨学事業等を通じた研究者育成など、英国における日本研究の発展に大きく貢献してきた。昨年12月18日、在英国日本国大使館において表彰式が行われた。(写真②)



自立・貢献・気品

第5回

ロンドン日本人学校から

ロンドン日本人学校前校長 信田 清志



ロンドン日本クラブ会報

BIG BEN

「ことばの教室」としての側面を持つ、ロンドン日本人学校の春の式典。入学式・卒業式が子どもたちに与える学びを、ケンブリッジ大学の研究者たちが開発したコミュニケーションのためのフレームワークに照らしながら解説します。

4月、やわらかな春の光に包まれて、ロンドン日本人学校では新しい一年が始まります。日本の学習指導要領に基づく教育を大切にしながら行われる入学式と卒業式は、子どもたちの成長をあたたく見守り、みんなで分かち合う大切な時間です。これらの儀式的行事は、日本の学校教育ならではの文化であると同時に、近年注目される、「話す力」を体系的に育てるための指標「ケンブリッジ・オーラシー・フレームワーク (Cambridge Oracy Framework、以下オーラシー)」の考え方とも響き合う側面をもっています。

オーラシーが重視するのは、「話すこと」と「聴くこと」を通して、思考を深め、他者とつながる力です。効果的なコミュニケーションに必要なスキルを、身体的側面 (Physical)、言語的側面 (Linguistic)、認知的側面 (Cognitive)、社会・感情的側面 (Social & Emotional) の4領域に分類し体系化することで、対話を通じて学びを深めることを目的としています。

卒業式で卒業生が語る言葉には、仲間との思い出や支えてくれた人への感謝、そして未来への希望が込められています。それは原稿を読むだけの時間ではなく、自分の歩みをふり返り、意味づける大切な学びの場です。そして、会場で静かに耳を傾ける在校生や保護者の姿もまた、相手を尊重しながら聴くという学びを体現しています。そこには、オーラシーが示す認知的側面や社会・感情的側面の力が自然なかたちで息づいています。

入学式もまた、子どもたちが学校という新しい共同体に迎えらる、やさしい対話の場です。校長先生のあいさつや上級生の歓迎の言葉は、言葉を通して学校の願い

やあたたかなまなざしを伝えます。新入生は少し緊張しながらも、名前を呼ばれて返事をし、姿勢を正し、式に参加します。こうした一つひとつの所作は、オーラシーという身体的側面や言語的側面とも重なり、「どのように話すか」「どのように聴くか」を体験的に学ぶ機会となっています。



海外にある日本人学校にとって、これらの行事は日本の文化や価値観を確かめ合う時間でもあります。整った式の流れや礼節を大切にすることは、日本の学校教育の独自性を感じさせます。しかしそれは形式だけではなく、言葉と心を通わせる総合的な表現の場でもあります。子どもたちは式の中で、自分がこの場の一員であることを実感し、仲間とともに歩いていく安心感を育てていきます。

対話的な学びの重要性が語られる今、入学式と卒業式は、静かでありながら豊かな「オーラシー (受容と共鳴) の時間」といえるのではないのでしょうか。春の始まりに行われるこれらの行事は、子どもたちの新しい一歩を、やさしく、そして確かに後押ししているのです。

信田 清志 (のぶた きよし)

大阪府出身。中学高校での英語教員のほか、大阪府教育委員会指導主事、大阪府教育センター主任指導主事、公立中学校校長などを歴任。趣味は歴史散策と (ハーフ) マラソン。

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、
学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英語検定や漢字検定の実施
- 放課後の楽しい部活動 (5年生以上)
- 整った学習環境
- 英会話や英語活動
- 現地校との交流
- 通学バス利用可

ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、
日本の国語の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- 小学部・中学部・高等部 (学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科
- 授業回数年間約40回

入学・転入学随時受付 TEL : 020 8993 7145



日本クラブのイベント & 同好会の活動報告他

「シティ散策ツアー」ガイド坂次健司氏講演会と ハンプトンコート・ガーデン散策交流会開催



アウラ・マグナでの坂次健司氏の講演会

2月14日(土)に、「シティ散策ツアー」を率いる坂次健司氏の講演会が開催されました。今回会場となったのは、メイフェアのロンドン・イエズス会センターのセミナースペース「アウラ・マグ

ナ」。19世紀にはイエズス会士たちのための「聖母会チャペル」として使用されていた歴史があり、壁にはスペイン・バロック絵画の巨匠バルトロメ・エステバン・ムリーヨの作品「聖母子」が据えられています。

重厚な空間のなかで、「～誰も知らない～英国の誕生と技術革新」をテーマに、英国人の起源から、地下鉄の

発明、通信・信号の発展など、技術革新の側面から英国人の「嘘も方便、実利に機敏」な性格を、坂次氏が軽妙な語り口でひもときました。今回も定員いっぱいの60名が、笑いのなかにもロンドンと英国人を深く知ることができるストーリーの数々を堪能しました。

一方、3月14日(土)には、日本クラブ開催の交流会として、会員12名が春の兆しを感じられるハンプトンコートのガーデンでのアウトイングを楽しみました。ハンプトンコート宮殿では、年に数回ガーデンのみを無料開放しており、この日も宮殿東側のホーム・パークにある人工水路、ロングウォーター周辺を2時間ほどゆつくりと散策し、水仙、椿、桜などがちりばめられた春の風景を満喫することができました。



ハンプトンコート、
ロングウォーターにて

日本クラブ主催 イベントカレンダー

日程・詳細は、決まり次第お知らせメールにて随時ご案内します

<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆シティ散策ツアー 中央編 ◆散策交流会 リッチモンドのツツジ観賞 ◆お役立ち豆知識オンライン セミナー フレンチレストランで使えるフランス語 <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆シティ散策ツアー 中央編 ◆シティ散策ツアー 南編 	<ul style="list-style-type: none"> ◆春の日帰りバスツアー ライ散策と蒸気機関車 乗車体験 ◆医療関連セミナー <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆シティ散策ツアー 東編 ◆お役立ち豆知識オンライン セミナー 英国のインテリア ◆シティ散策ツアー 北編 ◆日本クラブ年次ゴルフ大会
---	--

団体の告知やメンバー募集に 交流会制度を利用しませんか

日本クラブでは、会員による日英交流活動や会員相互の親睦活動の支援として、助成支援のある同好会に加えて、交流会制度も用意しています。

交流会には助成支援はありませんが、各種趣味の集まりやサークル等の活動の告知、メンバー募集に日本クラブの「お知らせメール」のご利用が可能です。

交流会制度のご利用には、会員サービス・イベント委員会による簡易な審査が必要となります。お気軽に事務局(6ページに掲載)までお問い合わせください。

日本クラブ 女声合唱団グリーンコーラス

2月11日、ロンドンの老人クラブにてミニコンサートを開催し、日本の伝統歌に加え、ディズニーやミュージカルでお馴染みの数曲を披露しました。コンサート後には、なんと聴衆のおひとりが、日本語で「上を向いて歩こう」を歌ってくださいました。私たちの歌がきっかけで日本に興味を持っていただけ、嬉しい限りです。

6月の定期演奏会では、さらに多くの皆様に喜んでいただけるよう、練習に励んでまいります。

■第36回定期演奏会
日時：2026年6月27日(土) 17:00～
場所：St John's Wood Church
Lord's Roundabout, London NW8 7NE

随時団員募集中です。
詳細、お問い合わせ先は6ページをご覧ください。

[@GreenChorusLondon](#)
[@greenchoruslondon](#)

老人ホームの
ミニコンサートにて

日本クラブ新規加入の法人会員

◆ スターツコーポレーション株式会社

● 日本クラブの同好会 & 交流会 ●

同好会 ゴルフ同好会

- ◆ 月例会：開催中
- ◆ 会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆ 問い合わせ：☎07485 083663
yo.uchishiba@btinternet.com (内柴洋一郎)
随時入会受付中 (申し込みはHPから)

同好会 グリーンコーラス

- ◆ 練習日：毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)
- ◆ 会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆ 問い合わせ：londongreenchorus@gmail.com

同好会 ロンドンさくら会 (日本語教育ボランティア)

- ◆ 練習日：第2・第4火曜日：対面グループレッスン / それ以外：Zoomによるレッスン
- ◆ 会 場：Daiwa Anglo-Japanese Foundation
13-14 Cornwall Terrace Mews, Outer Circle, London NW1 4QP
- ◆ 年会費：£15 (講師・生徒ともに)
- ◆ 問い合わせ：london.sakura.kai@gmail.com

交流会 囲碁会

- London Go Centre (LGC) との協賛で週例会を開催しています (入門者・初心者歓迎)
- ◆ 例 会：毎週水曜日 (19:00 ~ 23:00) / 土曜日 (14:00 ~ 19:00)
 - ◆ 会 場：London Go Centre
地下鉄Ravens Park Courtより徒歩2分
 - ◆ 参加費：週例会 1日£2.50
 - ◆ 問い合わせ：tanaka@gokichi.org.uk (田中清彦)

交流会 テニス会

- ◆ 問い合わせ：m.handa@nipponclub.co.uk (半田)



日本クラブ会員が受賞!

マクドナルド昭子・ビルマ作戦協会会長が外務大臣表彰

日本クラブ会員でもあるビルマ作戦協会会長、マクドナルド昭子氏が外務大臣表彰を受賞。マクドナルド氏は長年にわたる日英戦後和解への取り組みを通じ、日本と英国との相互理解の促進に貢献し続けてきた。昨年12月19日、在英国日本国大使館において表彰式が行われた。同氏は本誌に「父が日英戦争を体験したことから和解運動に携わり、日英印間の公式和解行事、東京での国際合同慰霊祭などを開催してきました。英国では長年反日感情があったこと、日本の誇りと栄誉を取り戻す活動を多くの日本人に伝えていきたいです」と受賞の言葉を語った。(写真 在英国日本国大使館提供)

一部コンサルテーション 無料 **キース・コーヘン総合歯科医院**

キース・コーヘン総合歯科医院では、ハーレーストリートの本院に加え、アクトン、シティの3医院いずれも、日本人スタッフが常駐。日本語で安心して治療を受けられます。口腔外科、根管治療、矯正歯科など各科の専門治療もワンストップで受診可能。土日の診療や急患も受け付けています。日本クラブの会員証提示で、インビザライン、またはインプラントのコンサルテーションが無料に。お気軽にご相談ください。

住所：33 Harley Street, London W1G 9QT
(シティ診療所、アクトン診療所の住所はHPをご覧ください)

HP：www.keithcohendentist.co.uk
Eメール：city@dentexcel.co.uk



2026 年度広報委員会委員 (4月1日現在)


委員長：工藤 武人 (読売新聞)	委員：藤野 智子 (三菱商事)
副委員長：大曲 哲雄 (全日空)	委員：酒井 秀幸 (住友商事)
委員：山尾 まゆ (広報文化センター)	委員：笹川 真理子 (英国文化センター)
委員：田邊 鉄夫 (領事)	委員：安田 和代 (KRes Europe)
	委員：有地 芽湊 (英国日本婦人会)

広報委員会の主な任務は年4回発行される会報「びつぐべん」の編集・発行と、クラブのホームページの運営、その他一般的なクラブの広報・宣伝活動です。委員長は日本のメディア各社の代表が毎年交代で務め、他は常任の委員と毎年交代する委員によって構成されています。

日本クラブに関するお問い合わせ先

● **Nippon Club** Salisbury House, 29 Finsbury Circus, London EC2M 5QQ
TEL: 020 7921 9490 Email: jimukyoku@nipponclub.co.uk
月曜～金曜：午前10時～午後6時

※ご来訪の際には、事前にご連絡ください。
※「びつぐべん」に関するご意見ご感想も、上記メールアドレスまでお寄せください。



2026 年3月帰任の先生

◆ **ロンドン日本人学校**

校長 信田 清志 (のぶた きよし)	大阪
主幹 堀内 聡 (ほりうち さとし)	埼玉
教諭 上村 聡子 (かみむら さとこ)	新潟
教諭 上原 真理子 (うえはら まりこ)	沖縄
教諭 中村 祥 (なかむら しょう)	神奈川
教諭 片山 剛 (かたやま つよし)	北海道
教諭 倉崎 恵未 (くらさき めぐみ)	熊本
教諭 岩村 祐介 (いわむら ゆうすけ)	東京

◆ **ロンドン補習授業校**

校長 齋藤 寛 (さいとう ひろし)
茨城

